

## 令和元年度 おいしいごはんを食べよう県民運動取組状況まとめ

	団体数	人数
団体	30	762,436
企業	10	20,375
行政	26	293,329
計	66	1,076,140

令和元年度 おいしいごはんを食べよう県民運動 各会員による取組状況（団体）

30 会員 参加者数 762,436 人

団体名	事業名	時期	場所	参加者数	主催者	事業内容等
(公財) 兵庫県健康財団	健康ひょうご21県民運動推進フォーラム	5月30日	神戸市産業振興センター3階 ハーバーホール	346人	健康ひょうご21県民運動推進会議、(公財) 兵庫県健康財団、兵庫県	表彰式典に併せて健康体操、県民運動推進体制について説明、講演「健康寿命を延ばす一食生活からの認知症予防〜」(大塚礼氏)を実施
	健康ひょうご21県民運動健康づくり推進員研修会	10月〜12月	県内7か所	383人	健康ひょうご21県民運動推進会議	健康づくり推進員養成講座として、県民運動推進体制について説明、健康体操、8020運動講話「“令和”食ー美しいバランス食を県民運動から世界に発信!」(家森幸男)を実施
	食育コンサート	9月〜12月	県下10か所の保育所等	1,293人	健康ひょうご21県民運動推進会議	幼児とその保護者を対象に、歌手グループの歌や踊りを通じた、大豆の栄養価、バランスのとれた食生活の啓発
	食の健康運動リーダーの実践活動	4〜9月	県内	53,455人	県下10支部に属する食の健康運動リーダー	幼児〜高齢者を対象にした、テーマに沿った調理実習や講話
	ヘルシー弁当キャラバン	通年	県内3事業所	128人	健康ひょうご21県民運動推進会議、(公財) 兵庫県健康財団、兵庫県	働き盛り世代を対象にした、ヘルシー弁当の試食と管理栄養士による健康講話を組み合わせたランチセミナー
	Dr. 家森と楽しむ世界の健康長寿食	10月10日	神戸ポートピアホテルレヴァンテ	55人	健康ひょうご21県民運動推進会議	健康長寿の秘訣をテーマとした講演と世界の健康長寿食をホテルのシェフアレンジで提供したポートピアホテルとの共同事業 テーマ:「地中海式長寿食とは?〜長寿トップの日本食とドチラがよいのか」
兵庫県看護協会	まちの保健室	通年	県内530か所	4,964人	兵庫県看護協会	「熱中症予防」「食中毒予防」について、ミニ講話を実施 普段から疑問に思っていることや食に関する質問に対し、水分補給に関すること、水分の取り方、食材の摂取方法等について説明を実施 「納豆嫌いなので代わりになる食材は?」等の質問もあり、食品と薬についてや調理の仕方についても指導を実施 健康教室を開催し、管理栄養士や看護師による「高齢者の栄養管理について」の講義とアルブミン値について説明と指導を実施 病院の管理栄養士、健康運動指導士からの講話も取り入れ、運動と食事の両面からの指導を実施
	栄養講座	通年	県内4か所	120人	兵庫県看護協会	テーマ「食べることは生きること〜在宅介護に向けて、摂食嚥下障害のある場合の介護食と介助の実際〜」「介護予防は、筋肉の維持・増強と栄養改善から始めよう。」「認知機能の衰えを防ぎ、認知症予防に役立つ食事と生活」「悪玉コレステロール低下が案〜できることから実行してみよう〜」で栄養士等から講話 また、栄養士のパンフレットを用い、認知症予防に役立つ食事と生活についてや、悪玉コレステロールについての説明と指導の実施 相談では、「自分の歯が少ないため軟らかく調理するには」「腎臓が悪く塩分6gと言われているが、気を付ける方法」「分厚い肉が食べたいが、硬いから食べられない。」などの質問・意見があり、塩分については出汁を上手に使う、野菜を意識して摂るなどの指導を実施 また、口腔内の環境を整えたり、嚥下体操をするなどの提案も実施
兵庫県保健所栄養士協議会	兵庫県保健所栄養士協議会研修会	9月28日	ひょうご女性交流館	22人	兵庫県保健所栄養士協議会	災害時の栄養・食生活支援活動についての講演・演習 おいしいごはんを食べよう県民運動の啓発資料の紹介
兵庫県公立幼稚園・こども園園長会	おにぎりを食べよう	10月18日	朝日ヶ丘幼稚園	100人	旭ヶ丘幼稚園	保護者と園児が一緒におにぎり教室に参加する。炊き立てのご飯で、3種類のおにぎりを作って全員で食べる。
	おにぎりを食べよう	1月17日	朝日ヶ丘幼稚園	100人	旭ヶ丘幼稚園	アルファ米を使って、おにぎりを作り、炊き出しの豚汁と一緒に食べる。
	おにぎり教室	11月27日	西山幼稚園	82人	西山幼稚園	園児がおにぎり教室に参加する。炊き立てのご飯で、3種類のおにぎりを作って食べる。PTA役員が一緒に作る。
	おにぎり教室	11月15日	岩園幼稚園	128人	岩園幼稚園	保護者と園児が一緒におにぎり教室に参加する。炊き立てのご飯で、3種類のおにぎりを作って全員で食べる。
	食育講座	2月6日	八幡幼稚園	91人	八幡幼稚園	保護者は保田先生の食育講座を聞き、その後炊き立てのご飯を食べる。園児はまき割りをしてご飯を炊き、食べる。
兵庫県連合婦人会	地域ごはん食推進事業	7月〜2月	県内38か所	2,330人	兵庫県連合婦人会 兵庫県米穀事業協同組合	
兵庫県いずみ会	地域ごはん食推進事業	7月〜1月	県内45か所	1,344人	各市町いずみ会 兵庫県米穀事業協同組合	講話(ごはん食の大切さ、日本型食生活の推進について) 伝統食の調理実習
兵庫県消費者団体連絡協議会	地域ごはん食推進事業	8月〜1月	県内39か所	2,069人	兵庫県消費者団体連絡協議会 兵庫県米穀事業協同組合	伝統食やごはんに合うメニュー、お米の美味しい料理教室の実施
(公社) 兵庫県栄養士会	コープこうべ研修「高齢者の食と栄養(講話・調理実)」	5月28日	コープこうべ教育学習センター	9	コープこうべ	コープ組合員対象の宿泊研修において、高齢者の栄養の問題点について講話、対応させた献立で、バッククッキングも加えた調理実習を実施
	夏休み子ども見学デー	8月8日、9日	神戸地方合同庁舎	260	近畿農政局 兵庫県拠点	来場者にSATシステムを使って、1食分の食事バランスチェックを行い、結果からアドバイスしたり、参加者の栄養の悩み相談を実施
	食生活診断講座	11月30日	私学会館	60	兵庫県・兵庫県米穀事業協同組合	お弁当・おむすびコンテストの審査中の待ち時間に、お料理カードを使って、バランスの良い献立を考え、過不足のアドバイスを受けながら、より良い食事作りを学ぶ講座を実施
	ひょうご安全の日のつどい おむすびの日PR	1月17日	H A T 神戸	500人	兵庫県栄養士会	災害時のバッククッキングについての実演 おいしいごはんを食べよう県民運動の啓発資料の配布

団体名	事業名	時期	場所	参加者数	主催者	事業内容等
(公社)兵庫県食生活改善協会	ごはん料理教室	5月～2月	公民館 地域福祉センターなど	3,024人	兵庫県米穀事業協同組合	親子、学生、男性など初心者等を対象として、米を使った料理の実習・試食を実施(116回)
	ブレババママ食育講座	4月～2月	ビブレホール、健康ライフプラザ、六甲運動労会館	252人	神戸市兵庫県食生活改善協会	妊婦の食事や、離乳食づくり等の実習・試食のほか、薬剤師さんの講話など食育に関する講習を実施(13回)
	メーカー料理教室	5月～3月	神戸市、明石市、西宮市など	2,325人	㈱フジッコ 兵庫県食生活改善協会	蒸し大豆や炒り大豆などを使用し、ごはんに合う料理の実習・試食を実施(88回)
	メーカー料理教室	5月～3月	神戸市、明石市、西宮市など	2,200人	マルカン酢 兵庫県食生活改善協会	米酢やりんご酢などを使用し、ごはんに合う料理の実習・試食を実施(93回)
神戸市生活指導研究会	定番のおせち料理教室	12月6日	総合福祉センター	36人	神戸市生活指導研究会	和風のおせち料理教室
	男性料理教室	7月20日	生田文化会館	21人	生田文化会館	元気に夏を乗り越える夏カレー料理など2品の講習
	太巻き寿司料理教室	10月25日	総合福祉センター	15人	神戸市生活指導研究会	太巻き寿司、地産地消費きなど各種巻き寿司の講習
生活協同組合コープ自然派兵庫	田んぼの楽校	5月7日、5月12日、6月16日、10月19日、11月17日	神戸市西区上津橋	のべ451人	田んぼの楽校運営委員会	水稲の種子湯湯消毒から田植え、収穫までを体験する(10年目の活動) 収穫祭では、収穫したお米を食べる
	田んぼで生き物探し	6月30日、9月22日	豊岡市祥雲寺	のべ119人	NPO自然派食育きちんときほん コープ自然派兵庫	コウノトリ育むお米の産地で生き物調査と、秋に新米を食べる体験(14年目の活動) JAたじま、豊岡市と共同開催
	パンより簡単!? 朝メン前の朝ごはん	10月16日、10月17日	姫路市、神戸市東灘区	59人	コープ自然派兵庫	お米の消費拡大を目的に、様々な利点を紹介 味噌汁、漬け物、新米のシンプルメニューを紹介
	美味しい新米 いただきます!	11月10日	たつの市揖保川町	55人	コープ自然派兵庫	たつの市の無農薬米の生産者から栽培のこだわりを学び、ぬか漬け講座も実施
	「わが家の朝ごはん」コンテスト	9月～12月	—	372人	コープ自然派事業連合	朝からしっかり朝ごはんを食べてもらうことを目的に実施 優秀賞はカタログ紙面で紹介 コープ自然派兵庫が提案して実現した企画
関西学院大学生生活協同組合	生協祭(健康フェスタ)	10月16日、17日	関西学院大学内 生協イベントルーム	244人	関西学院大学生協 関西学院大学保健館	食生活相談、献立組み合わせ体験(SATシステム)により、バランスの良い食生活を啓発 併せて「おいしいごはんを食べよう県民運動」の啓発資料を配付
兵庫県生活研究グループ連絡協議会	第41回兵庫県民農林漁業祭	10月19日、20日	明石公園	—	兵庫県民農林漁業祭実行委員会	県産米を使用した巻き寿司、米粉パンの販売
兵庫県信用農業協同組合連合会	小学生の環境チャレンジ発表大会	1月18日、1月25日、1月26日	県内4会場 ・加西市民会館 ・赤とんぼ文化ホール ・洲本市市民交流センター ・明石市立市民会館	1,250人	JAバンク兵庫	農と環境を守る活動を行っている応募小学校3094校の中から、特に積極的かつユニークな取り組みを行っている24校を招き、県内4地区で発表大会(地区大会)を開催
	環境保全・食農・金融経済教育にかかる教材本の贈呈	3月	県内公立小学校 特別支援学校	11,500人		兵庫県内公立小学校の5年生全員及び特別支援学校に、教材本「農業とわたしたちの暮らし」を贈呈。
全国農業協同組合兵庫県本部	田植え体験	5月18日	但馬地区	58人	コープこうべ JA全農兵庫 JAたじま、全農パルライス㈱	親子を対象とし、お米の学習会、田植え交流、昼食懇親会、生き物調査を実施
兵庫六甲農業協同組合	かまど炊飯体験	2月16日	JA兵庫六甲直売所 スマイル阪神	20人	JA兵庫六甲 兵庫県米穀事業協同組合	親子を対象とし、かまど炊飯体験とおむすびづくり実習・試食を実施 併せて、お米・ごはんについての食育講話を実施し、おいしいごはんを食べよう県民運動の啓発を実施
兵庫南農業協同組合	ちゃぐりんスクール	6月～2月、11月	にじいろ農園	50人	JA兵庫南総務部 ふれあい広報課	地域から公募した小学生高学年の親子による、ヒノヒカリの田植えと収穫体験、かまどごはん炊飯を実施 併せて、地元食材で豚汁をつくり、食と農の楽しさを満喫した
加古川市南農業協同組合	野口北小学校 米づくり体験	6月18日、10月16日	加古川市野口町 水足園場	150人	水足営農組合	小学生の米づくり体験として、田植えと稲刈りを営農組合と実施 農協から資材と人材を提供
	別府西小学校 米づくり体験	5月13日～2月20日	加古川市別府町 新野辺園場	130人	新野辺営農組合	小学生の米づくり体験として、籾まきから収穫、米を釜で炊く体験を実施 農協から資材と人材を提供
兵庫みらい農業協同組合	出前授業(田植え)	6月	三木市の小学校3校	100人	JA兵庫みらい	小学校の近隣の田んぼを使用し、田植えの授業を実施 JA職員が田植えの方法を指導
	出前授業(収穫)	10月	三木市の小学校3校	100人	JA兵庫みらい	春に植え付けた田んぼで、稲刈りの授業を実施 JA職員が稲刈りの方法を指導
みのり農業協同組合	KOUUNプロジェクト 水稲体験収穫祭	2月12日	西脇小学校	65人	JAみのり青年部 西脇支部	小学生を対象とし、田植え体験(6月)から稲刈り体験(10月)を通じて、自らが栽培した米を収穫後、みんなで味わう
ハリマ農業協同組合	かまどごはん塾 (波賀小学校5年生)	5月20日	波賀町フォレストステーション	38人	JAハリマふれあい課	総合学習の中で、食の源であるごはんをかまどで炊き、食することで、ごはん食の重要性を学習するために実施
	かまどごはん塾 (千種小学校5年生)	5月23日	波賀町フォレストステーション	24人	JAハリマふれあい課	飽食の時代にあえてごはんと梅干のみのシンプルな食事を見直した
	宍粟市親子わくわく体験ツアー	9月21日	宍粟市波賀町 原りんご園	29人	宍粟市、JAバンク JAハリマふれあい課	都市部の親子を対象とし、農業体験ツアーを実施 稲刈りのあと、新米のかまどごはんを提供

団体名	事業名	時期	場所	参加者数	主催者	事業内容等
兵庫西農業協同組合	坂越小学校 田植え体験	6月3日	赤穂市坂越田端圃場	104人	西播磨管農生活センター	坂越小学校の児童が地域の方々や管農センターの指導のもと、田植え体験を実施
	かまどご飯体験	11月15日	揖西東小学校	55人	揖龍管農生活センター	小学生を対象とし、春に植えたサツマイモと地元産米の「にっしーライス輝」を使って、かまどでサツマイモごはんを炊飯
	「あずきがゆ」試食イベント	2月4日	旬彩蔵飾磨	50人	姫路東部揖龍管農生活センター	地元産米の「にっしーライス輝」とJA管内産の小豆のPRのため、「あずきがゆ」の試食を実施
	旬彩蔵たつの試食イベント	2月18日	旬彩蔵たつの	100人	揖龍管農生活センター	地元産米の「にっしーライス輝」のヒノヒカリと旬の野菜(大根、キャベツ)を使用した料理を店頭で試食するイベントを実施
丹波ひかみ農業協同組合	第18回春の大感謝祭	4月20日	JA丹波ひかみ本店	1,000人	JA丹波ひかみ	会場内で特別栽培米コシヒカリ「夢たんば」のおにぎりを配布して啓発
	第28回・29回都市との交流イベント	5月18日、9月7日	丹波市内圃場	60人	JA丹波ひかみ	都市部の消費者を招待し、特別栽培米コシヒカリ「夢たんば」の田植えや稲刈り体験で交流
	地域の祭りへの参加	8月3日、8月13日、10月14日、11月4日、11月9日、11月10日	丹波市内の祭り会場(柏原町、青垣町、市島町、春日町)	1,200人	各地域実行委員会	各会場でJAブースを設け、来場者に特別栽培米コシヒカリ「夢たんば」のおにぎりを配布して啓発
	JAふれあいまつり	10月19日、10月26日、11月3日、11月9日、11月17日	JA丹波ひかみ本店及び管農経済センターの5会場	2,500人	JA丹波ひかみ	各会場でJAブースを設け、来場者に特別栽培米コシヒカリ「夢たんば」のおにぎりを配布して啓発
公益社団法人兵庫みどり公社(兵庫楽農生活センター)	親子農業体験教室	11月16日	兵庫楽農生活センター	160人	兵庫楽農生活センター	黒大豆の収穫体験後、飯ごう炊さんを実施
	一升もちつき体験	12月21日	兵庫楽農生活センター	40人	兵庫楽農生活センター	一升のお米をもちつきする体験を実施
	新春イベント	1月12日	兵庫楽農生活センター	1,200人	兵庫楽農生活センター	もちまき、ポン菓子販売 おいしいごはんを食べよう県民運動啓発チラシを配付
	おいしいごはんを食べよう県民運動啓発	11月～2月	兵庫楽農生活センター	—	兵庫楽農生活センター	センター内交流広場に顔出しパネルを設置
一般財団法人日本穀物検定協会関西神戸支部	お米・ごはんフォーラム啓発	12月26日	関西神戸支部	—	関西神戸支部	支部内でお米・ごはんフォーラムについて周知
兵庫県米穀小売商業組合	明石時のウィーク	6月16日	明石公園	35,000人	明石支部	ポン菓子の実演販売
	元町夜市	7月23日	元町商店街	50,000人	神戸支部	お餅つきをし、400食：餅米40kg(白餅、えび、古代米、よもぎにきなこをあげたあべかわ)を販売、兵庫米をPR
	加古川楽市	9月17日、18日	加古川市役所前広場	30,000人	加古川支部	新米PR及び販売。羽釜による炊飯でカレーライスを販売し、「加古川の元気なお米屋さん」をPR
	兵米商新米キャンペーンセール	10月1日～11月15日	兵庫県全域	—	兵庫県米穀小売商業協同組合	お米5kgに対しハガキ1枚進呈。応募の中から抽選で100名にお米5kgをプレゼント
	おむすびリーフレット	2月18日	兵庫県全域	—	兵庫県米穀小売商業協同組合	おむすびリーフレットを活用し、各店舗において消費者に「おむすびの日」を啓発
	ミニ学習	6月12日	明石高丘東小学校	45人	明石西海商店	小学2年生を対象とし、米穀店内の見学や精米機実演、お米のPRを実施
	ミニ学習	7月11日	神戸岩岡幼稚園	100人	明石西海商店	夏祭りにおいて、ポン菓子実演、トラック見学 保護者等にお米・ごはんBOOKを配付して説明
	ミニ学習	7月28日	尼崎難波の梅小学校	21人	尼崎宮崎米穀店	尼崎教職員共催により、親子を対象とした「あまっこサマースクール」のランチづくり教室を実施
	ミニ学習	10月29日	西須磨小学校	10人	ごばん商店	小学2年生を対象とし、自分たちが住んでいる町のお店について探検し、お米についての質疑応答や袋詰め見学など実施
	ミニ学習	11月29日	尼崎大庄支部社会福祉協議会研修会	40人	尼崎山本米穀店	老人給食ボランティア説明会 お米の新品種の特徴など説明、お米は状況により味・堅さ・粘り等、変化が起きることを説明し、新米の美味しい炊き方を講演
	ミニ学習	12月18日	加古川別府西小学校	127人	榊ニシタ米穀西多寛明	小学4年生を対象とし、米ぬかを使って、地域の指導者とともに「たくあん漬け教室」を実施
	ミニ学習	2月20日	加古川別府西小学校	184人	榊ニシタ米穀西多寛明	小学4年生を対象とし、1年を通してお米の栽培体験を実施 収穫した米を炊飯しておにぎりを作り、自分たちで漬けたたくあんとともに、地域の方を交えて「お米パーティー」を実施
	お米出前授業パワー教室	11月12日	加古川市立別府西小学校多目的ホール	124人	榊ニシタ米穀西多寛明	バランスの良い食生活の有効性、お米が出来るまでの農作業等を電子黒板を使ってわかりやすく説明 「ごはんを食べるとイイ事がいっぱい」のリーフレットを活用し、お米のお話を講義 ・ 穀→玄米→白米(すり鉢の粗掘り・精米実演・ペットボトル精米) ・ 水田の効用・朝食の有効性・食糧の自給率 ・ 地元のお米、加古川ブランド米(鹿島の華米)の学校給食での使用 ・ コウノトリが加古川に飛来したことから、「コウノトリを育む農法」の歴史と経緯の説明 ・ ごはん食の必要性、ジュニアお米マイスター認定試験 等
	お米出前授業パワー教室	1月15日	加古川市立平荘小学校多目的室	63人	榊ニシタ米穀西多寛明	電子黒板を利用し、お米の出来るまでを写真を変えながら説明 すり鉢で粗すり体験、ペットボトルで精米の体験、小型精米機精米を実演 加古川ブランド米を紹介、ごはん食の必要性、田んぼの役割食料自給率等を説明し、お米マイスター認定試験を実施 災害時に役立つお米・ごはんBOOK・おむすびチラシを配布
	お米出前授業パワー教室	1月21日	尼崎市立長洲幼稚園	30人	尼崎山本米穀店	自分たちで育てた稲を脱穀・もみすり・精米・炊飯して試食 パネルを使ってお米のお話を講義

団体名	事業名	時期	場所	参加者数	主催者	事業内容等
兵庫県米穀小売商業組合（続き）	地域食育推進	9月15日	旗塚児童館	52人	長谷米穀店	子育てコミュニティでお米を炊飯し、親子で手軽に食べられる「おにぎらず」づくりを実施
	地域食育推進	12月9日	下山手公園	494人	(有)廣岡商店	下山手ふれあいもちつき大会
	地域食育推進	12月7日	高丘西小学校三代交流餅つき大会	300人	西海商店高丘店	もちつき大会において、ぜんざい・豚汁・焼き芋と昔懐かしい遊びを実施、お米のPRとお米ごはんBOOK冊子を配布
	地域食育推進	12月7日	高丘東小学校三代交流フェスティバル	400人	西海商店高丘店	高丘東校区の三代交流フェスティバルでもちつきやスポーツ・伝統文化体験等を実施、お米ごはんBOOK冊子を配布
	地域食育推進	1月12日	神若講演	200人	長谷米穀店	若葉ふれあいもちつき大会
	地域食育推進	1月19日	雲中小学校校庭	200人	長谷米穀店	防災訓練において、カレーの炊き出しを実施
	地域食育推進	1月19日	大久保小学校校庭	1,000人	大前米穀店	ポン菓子の実演販売
	地域食育推進	2月2日	雲中小学校校庭	500人	長谷米穀店	雲中ふれあいもちつき大会
	地域食育推進	2月24日	雲中ふれあいまちづくり	25人	長谷米穀店	親子料理教室を実施(おひな様とふくさ寿司)
兵庫県米穀事業協同組合	県民体育大会	5月13日	明石公園	3,000人	兵庫県教育委員会	県民体育大会と連携し、参加者に啓発資材を配付することにより「おいしいごはんを食べよう県民運動」を啓発
	かまどごはん塾	6月～2月	県内	1,608人	兵庫県米穀事業協同組合	保育園・幼稚園の児童と保護者対象、かまど炊飯体験・試食、お米の大切さの講義
	お弁当・おむすびコンテスト	7月～2月	県内	9,863点		兵庫県産の農林水産物を使用した、アイデアあふれる「お弁当・おむすび」を広く県民から募集。選考、表彰式の実施
	おいしいごはんを食べよう県民運動事例発表会	7月28日	兵庫県公館	67人		県民運動推進協議会会員の取組みについて発表
	お米・ごはん推進フォーラム	2月8日	兵庫県公館	200人		講演会「アスリートと食事～ごはんで作る心と体～」 講師：益子直美氏（元女子バレーボール日本代表）
	おむすびの日イベント	1月4日～17日	県内	—		1月17日はおむすびの日のメッセージ看板展示等
	県民農林漁業祭	10月2日、23日	明石公園	34,000人		ごはん食の有用性のチラシ配布、県産米「夢ひょうご」の販売
	ひょうご安全の日のつどい おむすびの日PR	1月17日	H A T 神戸	500人		県民運動の取組みとおむすびの日のPR おむすびに関するアンケートの実施
	新聞紙面掲載	10月31日	神戸新聞	473,888人		県民運動の取組みを広くPR、ごはんを中心とした和食の効能やお米の魅力食育の大切さを発信。
一般社団法人兵庫県子ども会連合会	おいしいごはんを食べよう県民運動啓発(広報誌掲載)	11月10日	県内	8,000人	一般社団法人兵庫県子ども会連合会	県内子ども会に配付する広報誌に「おいしいごはんを食べよう県民運動」の記事を掲載し、啓発を実施
公益財団法人兵庫県体育協会 兵庫県学校給食・食育支援センター	ごはんにあう副食献立研究	年5回	兵庫県学校給食・食育支援センター	のべ44人	兵庫県学校給食・食育支援センター	県産品を使用した「ごはんにあう副食」献立例の調理研究
	ごはんにあう副食献立例の配布	年11回	県下栄養教諭等配置校	—		県産品を使用した「ごはんにあう副食」献立例の配布
	体験学習の出前講座「ごはん塾」	6月25日	尼崎市立園田南小学校	136人		かまど炊飯体験、保護者対象の食育講義(学校へ出前講座)
	体験学習の出前講座「ごはん塾」	9月27日	加古川市立加古川小学校	170人		かまど炊飯体験、保護者対象の食育講義(学校へ出前講座)
	体験学習の出前講座「ごはん塾」	10月1日	相生市立中央小学校	82人		かまど炊飯体験、保護者対象の食育講義(学校へ出前講座)
	体験学習の出前講座「ごはん塾」	10月24日	県立東はりま特別支援学校	44人		かまど炊飯体験、保護者対象の食育講義(学校へ出前講座)
	体験学習の出前講座「ごはん塾」	10月29日	丹波市立上久下小学校	101人		かまど炊飯体験、保護者対象の食育講義(学校へ出前講座)
	体験学習の出前講座「ごはん塾」	10月31日	西脇市立日野小学校	111人		かまど炊飯体験、保護者対象の食育講義(学校へ出前講座)
	体験学習の出前講座「ごはん塾」	11月28日	丹波篠山市立城東小学校	42人		かまど炊飯体験、保護者対象の食育講義(学校へ出前講座)
	体験学習の出前講座「ごはん塾」	1月31日	姫路市立安室小学校	183人		かまど炊飯体験、保護者対象の食育講義(学校へ出前講座)
	米作り農業体験～田植え・稲刈りから収穫・かまど炊飯まで～	5月18日	アグリヘルシファーム(篠山市)	20人		児童とその保護者による田植え体験・野菜の収穫体験
		9月14日	アグリヘルシファーム(篠山市)	22人		児童とその保護者による稲刈り体験・野菜の収穫体験
		10月19日	兵庫県学校給食・食育支援センター(加東市) (株)小田垣商店(篠山市)	22人		かまど炊飯体験、食育講義
特定非営利活動法人ひと・コネクト兵庫	神戸食フェス2019	10月26日、27日	三井アウトレットパーク マリンピア神戸	15,000人	特定非営利活動法人ひと・コネクト兵庫	食を通じて健康で豊かな暮らしを想像することを目的に開催 親子で箸づくりができる食育体験、子どもを対象にしたマラソン、栄養相談を実施 併せて県産米の販売、おいしいごはんを食べよう県民運動啓発資材の配付を実施

令和元年度 おいしいごはんを食べよう県民運動 各会員による取組状況（企業）

10 会員 参加者数 20,375 人

団体名	事業名	時期	場所	参加者数	主催者	事業内容等	
株式会社神明	ごはん料理教室	随時	兵庫県内	3,024人	兵庫県米穀事業協同組合	料理教室への米の提供	
	あかふじ米第32回兵庫県ジュニア軟式野球選手権大会	4月～8月	兵庫県内	約500チーム	兵庫県軟式野球連盟、神戸新聞社	野球を通じて児童の健全育成を図る趣旨に賛同し、第1回大会から協賛	
	第37回中央区ロードレース大会	12月16日	神戸市中央区なぎさ公園	797人	神戸市中央区体育協会	地域行事に賛同し、自社製品を提供	
	工場見学	随時	各精米工場	約50人	—	精米工場見学者の案内	
	第1回親子バレーボール全国交流2019あかふじ杯親子de Max Volley兵庫大会	6月6日	明石市中央体育館	100人	姫路ヴィクトリーナ	親子を対象とし、お弁当とパックごはんの参加賞品提供	
阪神米穀株式会社	まちたびにしのみや for FAMILY	11月2日	阪神米穀本社	約50人	西宮観光協会	精米工場見学と親子でおいしいおにぎりづくり	
	西宮浜精米工場見学	随時	西宮浜精米工場	約100人	阪神米穀	工場見学者の案内	
	十日戎大祭	1月9日～11日	西宮神社	—	西宮神社	十日戎大祭に出店し、米のPR	
	ホームページでのPR	随時	—	—	阪神米穀	当社ホームページに県民運動とリンク	
全農パールライス(株)西日本事業本部	田植え体験	5月18日	香美町	50人	コープこうべ	兵庫県産特別栽培米コシヒカリ(つちかおり)の生産現場において、JA担当者や生産者とともに田植えや稲刈り、田んぼの生き物調査を体験するとともに、産地の食材の試食を実施	
	生き物調査体験	6月23日	香美町	50人			
	稲刈り体験	9月21日	香美町	50人			
	援農体験(春すき/肥料撒き/苗床作り)	4月21日、22日	香美町	15人			職員が生産現場にてPB商品であるつちかおりの援農体験を行うことで、お米の生産現場や生産工程への理解を醸成し、販売を促進する
	援農体験(草刈り)	7月21日、22日	香美町	15人			
	量り売り	4月23日、5月28日、6月25日、7月30日、8月27日、9月19日、10月24日	シーア店	3,000人			生産者と消費者とが直接触れ合える場を設け、消費者に生産現場の実態を知ってもらうと同時に、地元但馬のお米を試食することにより、商品の良さをPR
	お米学習会	10月23日、11月12日、1月21日、2月13日、2月19日	茨木白川、津塚部と、北口食彩館、新多聞、丸山	140人			お米の基礎知識を伝え参加者のお米への理解を深めてもらうとともに、無洗米や金芽米といった付加価値のついた商品を紹介しお米の更なる消費拡大を図る
	田植え体験	5月25日	JA兵庫六甲	約30人	JA兵庫六甲	生産現場へ赴き自らの手で田植えや田んぼの生き物調査を体験することにより、生産者と触れ合う場を設ける	
	生き物調査	7月20日	JA兵庫六甲	約30人			
	田植え体験	6月1日	加西市	約80人	スシロー	消費者を対象とし、スシローでシャリとして使用しているお米がどのように作られているのか、生産者との交流や体験を通じて学んでもらう	
株式会社トウバン	ごはん料理	9月6日	ふれあいプラザあかし西	20人	料理講師 山戸 麻紀子氏	ごはんに合うおいしい料理の講習を実施	
	ごはん料理	9月13日	ふれあいプラザあかし西	25人	料理講師 山戸 麻紀子氏	ごはんに合うおいしい料理の講習を実施	
	ごはん料理	10月10日	ふれあい交流館	24人	稲美町ヘルスの会	ごはんに合うおいしい料理の講習を実施	
	ごはん料理	10月24日	ふれあい交流館	24人	稲美町ヘルスの会	ごはんに合うおいしい料理の講習を実施	
但馬米穀株式会社	たんべい感謝祭	11月16日、17日	但馬米穀(株)本社	2,500人	但馬米穀株式会社	ごはんの試食販売等	

団体名	事業名	時期	場所	参加者数	主催者	事業内容等
播州農機販売株式会社	玄米、白米の食味検査	9月19日～3月5日	本社兵庫農機	201点	播州農機販売株式会社	玄米、白米の食味を測定し、表示された数値を説明しながら、良食味になるポイントのアドバイスを実施
	直播実演会（鉄コーティング）	5月14日～6月19日	管内5市1町	38ha	播州農機販売株式会社（ソリューション）	鉄コーティング直播の実演及び栽培管理指導を実施
株式会社マルヤナギ小倉屋	受験生応援レシピ	1月	全国のスーパーマーケット		株式会社マルヤナギ小倉屋	袋佃煮（昆布佃煮）商品に、受験生応援への応援メッセージを記載。受験生の夜食や軽食のおにぎりなどに昆布佃煮を提案
	涼味アレンジレシピ	5月～7月	全国のスーパーマーケット			袋佃煮（昆布佃煮）商品デザインに、夏の時期限定で『涼味アレンジレシピ』を掲載。ごはんのお供の昆布佃煮商品にも季節感を出した提案を実施
	佃煮の日	6月29日ごろ	全国のスーパーマーケット			6/29：佃煮の日 記念日に合わせて、全国のスーパーマーケットに協力いただき、佃煮商品の売り場で販売促進を実施
	昆布の日	11月15日ごろ	全国のスーパーマーケット			11/15：昆布の日 記念日に合わせて、全国のスーパーマーケットに協力いただき、佃煮商品の売り場で販売促進を実施
INAC神戸レオネッサ	2019プレナスなでしこリーグ1部第4節	4月23日	神戸レディースフットボールセンター	23名		4月20日リーグ戦終了後、パルライスから米の提供を受け、その内容をお礼とともにツイッターで紹介
味の素株式会社大阪支社	ひょうご安全の日のつどい	1月17日	HAT神戸なぎさ公園	500人	兵庫県	おいしいごはんを食べよう県民運動ブースにおいて、ほんだしサンプルと「PowerBall」レシピを配付
	令和元年度お米・ごはんフォーラム	2月8日	兵庫県公館	200人	兵庫県	「勝ち飯」リーフレット配付、「PowerBall」レシピ展示
(株)大丸松坂屋百貨店大丸神戸店	新米にぴったり！おかず特集	10月19日～11月5日	神戸大丸食品フロア	—	大丸松坂屋百貨店大丸神戸店	ごはんが進むおいしいおかずをクローズアップして販売促進を実施 広告に「おいしいごはんを食べよう県民運動」のロゴ(おむすびマーク)を使用し、PRを実施(30万部配付)
	お弁当コンテスト コラボ弁当販売(最優秀作品の商品化)	2月28日～3月1日	神戸大丸食品フロア	60人	大丸松坂屋百貨店大丸神戸店	“あけてにっこり！！わくわくお弁当コンテスト”最優秀賞のお弁当を「淡路屋」が再現し、1日限定20個を販売 広告に「おいしいごはんを食べよう県民運動」のロゴ(おむすびマーク)を使用し、PRを実施(30万部配付)

令和元年度 おいしいごはんを食べよう県民運動 各会員による取組状況（行政）

26 会員

参加者数 293,329 人

市町	事業名	時期	場所	参加者数	主催者	事業内容等
近畿農政局兵庫拠点	第2回夏休み子ども見学デー	8月8日、9日	神戸地方合同庁舎	350人	近畿農政局兵庫拠点	・パネル展示(自給率向上関係等) ・パンフレット配布(農林水産ジュニア白書、お米・ごはん再発見等) ・「食料自給率って何だろう?」や「おいしいご飯を食べよう県民運動推進協議会って?」等、17ブースにおいて国等の行政機関が子ども向けイベントを開催
	北播磨農と食の祭典	10月26日、27日	兵庫県立三木総合防災公園	150人	北播磨農と食の祭典実行委員会	・パネル展示(自給率向上関係) ・パンフレット配布(農林水産ジュニア白書、お米・ごはん再発見等) ・食育めりえ ・消費者相談
	第53回みのりの祭典	11月3日	湊川公園	50人	みのりの祭典運営協議会	・パネル展示(自給率向上関係) ・パンフレット配布(農林水産ジュニア白書、お米・ごはん再発見等) ・食育めりえ ・消費者相談
	第57回淡路農林水産祭	1月15日	伊弉諾神社	300人	淡路農林水産祭実行委員会	・パネル展示(自給率向上関係) ・パンフレット配布(農林水産ジュニア白書、お米・ごはん再発見等) ・おにぎりの配布
神戸市	小寺稲作体験	6月、10月	神戸市西区伊川谷町小寺	400人	小寺里づくり協議会	農家による小学生の稲作体験(田植え、稲刈り、お米出前教室)
	ごはん給食推進事業	通年	市内小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校	82,500人	神戸市教育委員会	学校給食(週3回)に地元産ブランド米を使用
	ごはん給食推進事業	通年	市内中学校、義務教育学校後期課程	15,000人	神戸市教育委員会	学校給食(週5回)に地元産ブランド米を使用
	ル*ル*ルプログラム 福田小学校米作り体験	6月、10月	神戸市西区蘆谷	66人	学校給食会 JA兵庫六甲	農家の協力により、田植えから稲刈、おにぎり体験まで実施(田植えは雨天中止)
	神戸っ子「おにぎりプログラム」	10月~2月	市内各小学校16校	1,164人	学校給食会	市内産のお米、のりを配布し、食育・地産地消・食文化の継承等理解を深める
尼崎市	心と体を育む幼児食講座	通年(2月まで) ※3月中止	南部保健福祉センター、北部保健福祉センター	146人	南部・北部地域保健課	市内の1歳6か月~3歳未満の幼児と保護者(73組)を対象に、幼児期の食事についての学習と、子どもと一緒にちよこっくとクッキング体験としておにぎりを作り、楽しく簡単にバランスよい朝食を食べることを勧めている講座を実施
	らくっきんぐ「てまり寿司」	2月17日	南部保健福祉センター	37人	食育サポーターの会(南部地域保健課)	料理体験を通じて親子が集う場を食育サポーターの会が提供 おひな祭りのちらし寿司を丸めて、てまり寿司を調理
	尼崎市農業祭	11月3日	橋公園及び市役所駐車場の一部	10,000人	尼崎市農業祭実行委員会	地元産米やもち米、ポン菓子等の販売
	お米作り	6月13日(田植) 10月3日(稲刈)	尼崎市武庫之荘本町3丁目	100人	JA兵庫六甲(食農先生)	武庫庄小学校5年生を対象に田植、稲刈の体験授業を実施
西宮市	農会長会(計8回)	4月	J A各支店	各回5人~20人程度	各農会	「おいしいごはんを食べよう県民運動」についての概要説明を行い、「災害時に役立つお米・ごはんBOOK」を配布
伊丹市	おいしいごはんを食べようポスター募集・展示	7月~8月(募集) 11月(展示)	市内小中学校(募集) 昆陽池公園(展示)	189人	伊丹市農業祭実行委員会	夏休み期間を利用してポスターを募集し、優秀作品(10点)を伊丹市農業祭(11月9日・10日)で展示
	伊丹市農業セミナー	12月15日	伊丹市立図書館「ことば蔵」	40人	伊丹市	市民向けに家庭菜園や野菜栽培実践のコツを講演
宝塚市	たからづか食育フェア	8月3日	宝塚市立中央公民館	約300人	宝塚市	・食育情報のパネル展示 ・野菜とお米の展示 ・食育劇 ・宝塚市産食材を使ったメニューの試食 ・宝塚市産食材のプレゼント(クイズラリー等の景品として)
	ゲストティーチャー授業	10月31日	御殿山中学校	約240人	宝塚市宝塚市教育委員会	中学1年生向けの授業として実際に農家にきてもらい、講義・実習 玄米と白米の食べ比べや精米体験をすりこぎでおこなうなど実践形式の授業を行った
	西谷収穫祭	11月3日	西谷ふれあい夢プラザ	約3,600人	宝塚市自然休養村管理運営協議会	農産物の品評会、即売会 地元産米の販売
	西谷野菜満喫ツアー	7月27日、8月7日	市内北部地域	40人	宝塚市	親子を対象とした野菜の収穫体験 収穫した野菜の調理実習
	第12回宝塚市学校給食展	1月25日	宝塚市立西公民館	約250人	宝塚市教育委員会	安全安心とおいしさにこだわった宝塚市の学校給食と、子どもたちへの食育を紹介(メイン入口前に顔出しパネルを設置)
川西市	親子料理教室(ティーンズ料理教室含む)	年7回	保健センター公民館	89人	川西市	地域の食育ボランティアと共に、3~5歳児の親子(ティーンズ料理教室の回は中学生~高校1年生。保護者無し)を対象に行う「共食」などをテーマにした調理実習を通じた食育教室で、必ずご飯を使った献立を採用

市町	事業名	時期	場所	参加者数	主催者	事業内容等
猪名川町	夏休み子ども料理教室	7月29日、7月30日、8月2日	保健センター	49人	猪名川町(町いずみ会と共催)	小学生を対象とし、土鍋を使ってご飯を炊いたり、鮭竜田の甘酢ソースかけ、野菜のカミカミ和え等、5品を調理実習 試食を通じて、ごはん(米)等の主食、主菜、副菜がそろった栄養バランスのよい食事についてを学び、食育の実践力向上を図った
	シニア世代料理教室	9月27日、12月6日	保健センター	23人	猪名川町	55歳以上のシニア世代の交流と生きがいづくりのため、郷土料理である鯖寿司や地元野菜を使った料理の調理実習と食を通じた健康づくりに関する講話を実施
	栄養指導	10月8日	つつじが丘小学校	90人	つつじが丘小学校	小学5年生を対象とし、お米を食べることの大切さを学ぶ授業を実施
	農業体験(稲刈り)	10月	六瀬地区田んぼ	17人	六瀬中学校	中学1年生を対象とし、稲刈り作業体験を通じて、農家の仕事が生産されていることへの理解を醸成する
	猪名川町食育PR事業	9月7日	道の駅いながわ	延べ300人	猪名川町食育推進会議(猪名川町他1機関・9団体)	いながわ野菜を町内外へPRするため、道の駅いながわにおいて、町内産米を使った土鍋ご飯と旬の野菜を使った料理2品を紹介、試食を実施 併せて、食の安全・安心と地産地消の普及・啓発を実施
	猪名川町食育講座	10月3日	保健センター	34人	猪名川町食育推進会議(猪名川町他1機関・9団体)	PTA会員と住民を対象とし、歯科医師による食育講演会、郷土料理である巻き寿司の上手な巻き方に関する実習と試食を実施 ごはん(米)を中心とした日本型食生活の実践について普及啓発を行った
	猪名川町おやこ食育体験教室	10月21日	つつじが丘幼稚園	64人	猪名川町食育推進会議(猪名川町他1機関・9団体)	園児とその保護者を対象とし、講習「土鍋を使ったご飯の炊き方」、講話・エプロンシアター「ご飯を食べるメリット」「朝ごはんを食べよう」、食育体験「しゃしゃやおにぎり」などを通じて、親子のごはん食に対する意識向上を図った
	広報を通じた食育啓発	通年(毎月1日)	町全域	12,557世帯	猪名川町	町内全世帯に配布する広報誌に「食育コラム」「い〜な♪レシピ」などを掲載し食育のPRを実施
	食育啓発	通年	町内各公共施設	一般住民等	猪名川町	町内各公共施設に食育のぼり旗「毎月17日は『いなの日』いなの日には、みんなでおいしいごはん(米)を食べよう」や食育に関する普及啓発チラシを設置し、ごはんの摂取拡大や食育推進を図った
	米飯給食	通年(毎月17日)	猪名川保育園	97人	猪名川保育園	本町では、毎月17日を17(いな)の日として、食育について、特にごはん食を推進する日と位置付けている 毎月17日は猪名川町産の米を使った米飯給食を実施し、食に対する意識向上を図っている(離乳期児除く全園児対象)
三田市	ヘルシークッキング	10月～2月12日	総合福祉保健センター	63人	三田市健康増進課	・栄養士による生活習慣病予防のための栄養講話 ・三田産農産物を取り入れ、ごはんを主食とした調理実習
	バランス食育教室	10月8日、12月7日、1月26日	総合福祉保健センター	58人	三田市健康増進課	・市販のお惣菜等を上手に活用し、バランスのよい食生活を送るための試食付きの講座(試食にごはんを取り入れて提供)
	ひとくちおしゃべりタイム(給食時間の指導)	通年	市内の公立幼中、県特支高等部	約9,000人	三田市教育委員会	給食を「生きた教材」として活用し、望ましい食習慣を身に付けるとともに食について興味関心を持たせる 給食時間に、給食センター発行の資料「こんしゅうのこんだて」を活用し、1分間程度の食に関する指導を実施
	学校・園で育てた野菜の提供	5月、6月、7月、11月	市内の公立幼中、県特支高等部	約9,000人	三田市教育委員会	学校・園の菜園で育てた野菜(玉ねぎ、きゅうり、さつまいも)を給食に取り入れ、収穫の喜びやおいしさを共に味わい感謝の心を育てる
	学校給食の充実	通年	市内の公立幼中、県特支高等部	約9,000人	三田市教育委員会	米は年間を通して三田米を使用し、季節の三田産食材を積極的に導入し、地産地消に取り組む
	米粉パンの実施	通年	市内の公立幼中、県特支高等部	約9,000人	三田市教育委員会	米飯給食の推進に併せ、米粉パンを年9回提供(7・9月を除き、月に1回実施)
	給食のやさしい収穫体験	6月30日	生産者圃場	49人	三田市教育委員会	給食で使用するトマトの収穫体験 三田の食材に興味・関心をもち、収穫の喜びを体感し、食の大切さについて考える機会とする
	給食センター探検隊～親子体験～(5年目)	7月22日	清水山給食センター	32人	三田市教育委員会	親子で給食センターを見学し、調理機器を使って調理体験 三田の学校給食への興味関心を高めるとともに、体験を通してコミュニケーションを図る
	給食試食/給食センターミニ探検(3年目)	7月22日	ゆりのき台給食センター	35人	三田市教育委員会	給食試食と給食センターの見学 三田の学校給食への興味関心を高める
	給食試食親子体験(2年目)	7月22日	神戸親和女子大学附属親和幼稚園	36人	三田市教育委員会	就学前親子による給食試食 三田の学校給食の理解を深め、食の大切さについて考える機会とする
	絵手紙コンクール(7年目)	7月22日～9月10日(募集) 10月8日(審査)	市内の公立幼中中学校	3,113人	三田市教育委員会	自然豊かな三田の食材を味わう喜びや楽しさと生産者への感謝の気持ちを絵と言葉で伝える絵手紙を募集、審査(応募)3,113作品(幼稚園225、小学校1,543、中学校1,345)(入賞)優秀賞5点、入選5点、佳作10点、特別賞5点
	食育フェスティバル(第10回)	11月24日	市総合福祉保健センター	約1,000人	三田市教育委員会	三田の学校給食の魅力や食育の大切さについて、広く市民に啓発 テーマ「楽しもう食育!作って食べて、ほら笑顔」 ・体験コーナー(工作、絵手紙、ちりめんモンスター、ちよこっと給食試食) ・食を楽しむ展示(朝ごはんチェック、食べ物つりゲーム) ・野菜と花の販売 ・食育活動や作品展示(11月20日～28日)
	三田の学校給食展(7年目)	1月24日～1月30日	さんだ市民センター	約500人	三田市教育委員会	三田の学校給食と食育について理解を深め、興味関心を高めるために開催(三田の学校給食「今・昔」、レシピ配布「食べチャオさんだ!」食育推進事業の紹介等)

市 町	事業名	時期	場 所	参加者数	主催者	事業内容等
明石市	お米栽培体験イベント	6月15日(田植) 10月26日(稲刈)	明石市大久保町内	140人	JAあかし	小学生とその保護者や直売所来店者を対象とした稲作体験実習
	おしゃもじ☆ごはん教室	6月～12月	明石市立保育所・認定 こども園11か所	400人	明石市こども 育成室(運営 担当)	5歳児を対象に、ガラス鍋でごはんを炊き、ごはんの炊ける様子や 香りを体験するとともに、炊いたごはんでおにぎりを作り、明石市 の特産品である「のり」とともに試食
加古川市	加古川市地元産米飯給 食推進事業	通年	市内小学校28校 中学校2校 特別支援学校1校	約16,000人 (教職員含む)	教育委員会	市内小学校給食に地元産米(ヒノヒカリ)を導入することにより、児 童、生徒がおいしい米飯に親しみ、豊かな食生活を形成すること を通じて、地元産米の消費拡大を図る 令和元年度は、1月～2月に地元産ブランド米(志方健やか米、玄 米15トン)を使用し、献立表により保護者にも周知
稲美町	おいしいごはんを 食べよう推進事業	11月～12月	町内の3幼稚園(加古、 母里、天満幼稚園)	220人	稲美町	・保護者を対象に栄養士による講話 ・園児による洗米体験、おにぎりの調理実習
	米消費拡大 推進事業	通年	町内各小・中学校	2,500人	稲美町	学校給食に地元産米「万葉の香」を使用し、米の美味しさを 伝える
播磨町	米消費拡大推進事業(米 料理教室)	10月、11月(計4回)	播磨町中央公民館、コ ミュニティセンター	120人	播磨町消費者 協会	「お米・ごはんの普及」等をテーマに、消費者協会会員の指導 の下、米料理の実習教室を開催
加東市	「新元号おめでとう和食給 食」 和食給食提供日	6月5日ごろ	加東市内 全小中学校	3,174人	加東市教育委 員会、学校給 食センター	お祝い事には欠かせない赤飯や旬の鰻や鱈を使ったメニュー、お 祝い紅白ゼリーを提供
	「地元の食材を味わおう」 和食給食提供日	11月14日ごろ	加東市内 全小中学校	3,138人	加東市教育委 員会、学校給 食センター	給食で初めて加東市産のもち麦とやしろ茶を使ったほか、加東市 産の大根や富有柿も取り入れた、地元産を生かした給食を提供
	「かとう夢プラン楽しみの ある学校給食特別メ ニュー」	11月28日	鴨川小学校 全校生	42人	加東市教育委 員会、学校給 食センター	加東市産のぶどうの生産農家さんをお招きし、生産についての講 話と全校で交流給食を実施
	「自分で恵方巻きを作ろ う」 和食給食提供日	2月4日ごろ	加東市内 全小中学校	2,929人	加東市教育委 員会、学校給 食センター	自分で恵方巻きを作る、食の伝統文化を意識した給食を提供
	食育交流会	2月19日	東条東小学校 3年生	49人	加東市教育委 員会、学校給 食センター	東条山の芋の生産農家さんをお招きし、生産についての講話と3 年生各クラスで交流給食を実施
小野市	きずみのサマースクール	8月1日	コミセンきずみの	23人	小野市いずみ 会	ごはんを中心とした主食、主菜、副菜のそろった調理実習 朝食バランスについての講話
西脇市	児童館クッキング(親子で お花見弁当を作ろう)	4月20日	茜が丘複合施設 みらいえ	24人	こどもプラザ	親子を対象とし、飾り付けをしたウインナーやミートボールと顔に 見立てたおにぎりなどを入れたお弁当作りを実施
	兵庫県立大学生といずみ 会との交流料理教室	5月18日	西脇市茜が丘複合施 設みらいえ	30人	西脇市いずみ 会	大学生と一緒に、調理技術と共食の楽しさを学習するため、おに ぎらず、具たくさんスープ、サラダ、みたらし団子を調理実習
	シルバー人材センター登 録者といずみ会との交流 料理教室	6月29日	西脇市健康づくりセン ター	20人	西脇市いずみ 会	シルバー人材センター登録者と一緒に、調理技術と共食の楽しさを 学習するため、おにぎらず、具たくさんスープ、サラダ、みたらし 団子を調理実習
	西脇津万地区マミといず み会との交流料理教室	7月17日	西脇市健康づくりセン ター	34人	西脇市いずみ 会	幼児・保護者と一緒に、調理と共食の楽しさを学習するため、ピラ フ、コンソメスープ、寒天ゼリーを調理実習
	こどもの広場	7月30日	西脇市茜が丘複合施 設みらいえ	20人	西脇市	小中学生と一緒に、調理と共食の楽しさを学習するため、ピラフ、 コンソメスープ、寒天ゼリーを調理実習
	地域グループといずみ会 との交流料理教室	8月29日	西脇市黒田庄福祉セ ンター	20人	西脇市いずみ 会	幼児・小学生、調理と共食の楽しさを学習するため、保護者と一 緒に、五平餅、フルーツ白玉を調理実習
	児童館クッキング(地産地 消もりもりカレーを作ろう)	8月26日	茜が丘複合施設 みらいえ	35人	こどもプラザ	小学生と高校生を対象とし、地産地消の食材を使ったカレーライ スやサラダ作りを実施
	児童館クッキング(楽しく 作っておいしく食べよう)	10月20日	茜が丘複合施設 みらいえ	27人	こどもプラザ 保険医療課	小学生と大学生を対象とし、さんまのかば焼き缶を使った炊き込 みごはんとスープ作りを実施
	みらフェス(学校給食を作 ろう食べよう)	10月27日	茜が丘複合施設 みらいえ	22人	こどもプラザ 学校給食セン ター	小学生を対象とし、ごはんのみそ汁、豚肉のしょうが炒め、和風サ ラダなど給食の和食献立メニュー作りを実施
	いきいきふれ愛まつり	11月23日	西脇市役所駐車場	1,000人	西脇市社会福 祉協議会	地産地消を取り入れて、地元で収穫された米や野菜等を利用した カレーを販売
	児童館クッキング(みんな で作ろうお楽しみ弁当)	11月24日	茜が丘複合施設 みらいえ	20人	こどもプラザ	小学生を対象とし、鶏肉や卵のそぼろごはんとさつまいもなどの 秋の味覚を使ったお弁当作りを実施
	地域創生人材教育プロ ジェクト	12月8日	西脇市茜が丘複合施 設みらいえ	30人	西脇市、兵庫 県立大学	大学生、いずみ会、西脇工業高校家庭部と一緒に、調理と共食の 楽しさを学習するため、大根を使った料理を調理実習
	西脇おやこ教室	12月9日	西脇市健康づくりセン ター	35人	西脇市	幼児・保護者と一緒に、調理と共食の楽しさを学習するため、しら ず、豆乳スープ、かぼちゃの蒸しパンを調理実習
	西脇おやこ交流教室	12月9日	健康づくり センター	26人	こどもプラザ	未就学児親子を対象とし、西脇市いずみ会を講師として、ゆかりし らす入りのおにぎりや豆乳スープ作りを実施
	地域創生人材教育プロ ジェクト	12月15日	西脇市茜が丘複合施 設みらいえ	35人	西脇市、兵庫 県立大学	一般市民と大学生が、地元農家で栽培されたしょうがと落花生を 利用して、お弁当のおかずになる献立をいずみ会が考案し、試食 提供を行った
	児童館クッキング(クリ スマスお楽しみランチプレ ートを作ろう)	12月22日	茜が丘複合施設 みらいえ	20人	こどもプラザ	小学生を対象とし、ワンプレートにミートローフやサラダ、スープな どを盛り付け、ごはんを添えたクリスマスランチ作りを実施
	西脇おやこ交流教室	1月25日	健康づくりセンター	43人	こどもプラザ	未就学児親子を対象とし、西脇市いずみ会を講師として、しょうが を使った炊き込みごはんやスープ作りを実施
西脇おやこ教室	1月26日	西脇市健康づくりセン ター	30人	西脇市	幼児・保護者と一緒に、調理と共食の楽しさを学習するため、し ょうがご飯、豆乳スープ、フルーツ白玉を調理実習	

市 町	事業名	時 期	場 所	参加者数	主催者	事業内容等
西脇市（続き）	重春野村地区マミといずみ会との交流料理教室	1月29日	西脇市健康づくりセンター	20人	西脇市いずみ会	幼児・保護者と一緒に、調理と共食の楽しさを学習するため、しらす、具だくさんスープ、フルーツ白玉を調理実習
	比延地区マミといずみ会との交流料理教室	2月1日	西脇市健康づくりセンター	15人	西脇市いずみ会	幼児・保護者と一緒に、調理と共食の楽しさを学習するため、しらす、具だくさんスープ、フルーツ白玉を調理実習
	みんなのつどい	2月13日	西脇市コミュニティーセンター（黒田庄地区会館）	50人	こどもプラザ	未就学児親子を対象とし、生活研究グループ「黒っ娘おばんざい」を講師として、巻き寿司作りを実施
	出前講座	2月25日	西脇市健康づくりセンター	10人	西脇市	くらしの教室の会員と一緒に、適量と野菜摂取を目的として、炊き込みご飯、すまし汁、和え物、フルーツ寒天を調理実習
	出前講座	2月27日	西脇市健康づくりセンター	15人	西脇市	くらしの教室の会員と一緒に、適量と野菜摂取を目的として、炊き込みご飯、すまし汁、和え物、フルーツ寒天を調理実習
姫路市	姫路市農林漁業まつり	11月9日、10日	姫路市農業振興センター	30,000人	姫路市農林漁業まつり実行委員会	地産地消を目的としたイベントにおいて、米の消費拡大のPRや、ブースを設け、ご飯の試食を実施
	ひめじ地産地消フェア	12月23日	大手前公園	4,200人	姫路市	姫路市内の農畜水産物をPRするイベントにおいて、市内産米の販売やJA兵庫西によるご飯を使った調理品の提供等を実施
	学校給食	4月～2月	市内小学校	39,000人	姫路市教育委員会	米飯回数増の取組を実施
多可町	子供たちへの地産地消農業体験	6月11日、6月12日、11月29日	中町北小学校 中町南小学校	71人	多可町、JA	小学校3年生を対象に、6月に田植え、2月に酒米とうるち米のおにぎりに食べ比べを実施
たつの市	たつのハートごはん活動	5～12月	市内保育所1園、こども園3園、幼稚園4園、小学校6校、イベント2会場	941人	たつのハートごはん	かまどごはん体験を通じて、朝ごはんやごはんの大切さを伝える
	紫黒米振興事業（紫黒米学校給食）	各学期1回	市内幼稚園3園、小学校18校、中学校6校	7,000人	市農林水産課	地産地消の一環として、各学期に1回、米飯給食時に市内産の紫黒米を使用
宍粟市	親子おはぎ教室	11月26日	宍粟市生涯学習センター学遊館	60人	宍粟市生活研究グループ連絡協議会 山崎子育て支援センター	農村女性が受け継いできた郷土の味を次世代につなげるべく、子育て世代を対象におはぎ作りの講習を実施
	朝ごはんを食べようキャンペーン	8月30日	宍粟市生涯学習センター学遊館	16人	宍粟市いずみ会	朝ごはんゲーム（サイコロを振って、出た色でしーたんの朝ごはんを完成させよう）を行い、納豆卵焼きご飯の作り方や簡単味噌汁で味噌汁を作り試食
	イオンで朝ごはん食べようプロジェクト	8月20日～25日	イオン山崎店	368人	宍粟市保健福祉課 いずみ会	朝ごはんの推進や啓発として、食品販売フロアに特設コーナーを設置し、「簡単朝ごはんリーフレット」の配布とレシビの実物を展示、その場で使用した食材が購入できるようにした（2部構成で、1部は和食でご飯を使用した内容を実施）
	おやこdeクッキング	11月25日	菅野幼稚園	20人	宍粟市いずみ会	「ころりおにぎりでできあがり」の紙芝居を実施、紙芝居の中に出てきたおにぎりのように、のりで工夫した楽しいおにぎりづくりを実施 おにぎりの具材は、好きなものを使用（梅干し、おかか、塩昆布、塩サケ、宍粟三尺きゅうりの粕漬）併せて、自分達で作った味噌汁と圖でとれたさつまいもを使っていきなり団子を作り試食
	地産地消クッキング	7月7日	宍粟市生涯学習センター学遊館	30人	宍粟市保健福祉部 農業振興課	「地産地消の意味を知り、食への感謝をしよう」をテーマに、宍粟市内の農家の食材を使い、とうもろこしご飯、鶏肉と宍粟の野菜いっぱいポトフなどを試食併せて、農家からのお話もあり、地産地消への理解が深まった
	地産地消クッキング	2月8日、15日	一宮保健福祉センター 宍粟市国見の森	54人	宍粟市保健福祉部 まちにぎわい課	宍粟市産大豆「さちゆたか」、宍粟市産米と塩を使った味噌づくり体験と、宍粟市産のお米を使ったおにぎり手作り漬物、味噌汁を試食
	メイプル夏まつり	8月	メイプル福祉センター	200人	波賀保健福祉課	自主活動グループによる、地元の米と野菜で作る「まんぶカレー」を販売
	収穫祭	8月	メイプル福祉センター	26人	波賀保健福祉課	子育て教室において、おにぎりや、収穫した野菜を使用した野菜料理の調理実習を実施
上郡町	第18回出る杭大会	4月29日	播磨科学公園都市 光都プラザ前芝生広場	171人	上郡町いずみ会	アンケートを行い朝食の大切さを伝えるとともに「おいしいごはんを炊いてみよう」パンフレットと使用しご飯のよさを伝えた参加者のうち60人は子ども
	第26回白旗城まつり	11月23日	赤松自治会公民館 お祭り広場	82人	上郡町いずみ会	アンケートを行い朝食の大切さを伝えるとともに「朝ごはんレシビ」を配布し日本型食生活を推進した。 参加者のうち20人は子ども
	全国学校給食週間	1月14日	町内幼稚園、小学校	約720人	産業振興課 教育委員会	米リンピックのグランプリ米（ヒノヒカリ）を学校給食で提供
	全国学校給食週間	1月31日	町内幼稚園、小学校	約750人	産業振興課 教育委員会	米リンピックのグランプリ米（にこまる）を学校給食で提供
	米リンピック受賞米食べよう！	1月19日～3月1日	観光案内所	約50人	産業振興課	米リンピック（上郡町内での米のグランプリ）受賞米の案内所での販売と試食会を実施、購入者への粗品提供

市 町	事業名	時 期	場 所	参加者数	主催者	事業内容等
豊岡市	地元ブランド米を学校給食で供給	通年	市内 小・中学校	6400人	豊岡市	学校給食で週5日とも地元ブランド米「コウノトリ育むお米」を提供
新温泉町	地域と繋がる米ライフ	5月～11月	浜坂東小学校	約50人	浜坂東小学校	学校田で田植え体験（5月）、稲刈り体験（9月）、もみすり体験（10月）、餅つき体験（11月）
	米づくり体験	5月～10月	浜坂南小学校	約50人	浜坂南小学校	バケツを使ってお米を育て、作ったお米で調理実習
	調理実習	5月～10月	浜坂西小学校	約40人	浜坂西小学校	自分たちで作ったお米を調理実習で使用し、試食
	学校給食	通年	町内各小中学校	約700人	給食センター	地元産米を学校給食に使用（年間使用量15,000キロ）
丹波市	ご飯とみそ汁教室（小学生食育）	5月15日～2月19日	丹波市立小学校調理実習室	473人	丹波市丹波市いずみ会	いずみ会が講師となり、子どもたちにご飯とみそ汁が自分で作れる力を身につけさせることを目的に教室を開催（13回）併せて、朝ごはんの大切さの食育講話も実施
	ご飯とみそ汁教室（中学生食育）	9月19日～11月19日	丹波市立中学校調理実習室	540人	丹波市丹波市いずみ会	健康的な日本が食生活を体験する教室。市内全中学2年生を対象に、クラスごとにいずみ会が講師となり、鍋で大豆ご飯を炊き、みそ汁、おかずを調理する実習を開催（17回）併せて、和食や丹波大納言小豆のすばらしさを伝える食育講話も実施
淡路市	第9回淡路市具-1グランプリ	11月3日	国営明石海峡公園	623人	淡路市	淡路島の食材を使用した具材のアイデアおむすびを募集（応募総数270通）、おいしいごはんを食べよう県民運動推進協議会賞として県産米を授与
南あわじ市	新米を味わう会	10月18日	倭文小学校家庭科室	97人	倭文小学校	3年生の環境学習で育て収穫した米を使って、おにぎりを作り全校生へおすそわけした
	お弁当の日	10月9日	辰美小学校	192人	辰美小学校	自分でできる内容のお弁当作り
	稲刈り体験	10月10日	吉備国際大学園場	60人	三原志知小学校	児童が稲刈りを体験し、米作りの大変さや食の大切さを学ぶ
	お弁当の日	11月23日	賀集小学校	192人	賀集小学校	自分で4つのコースから1つコースを選んで取り組む ・ありがとうコース→今回は自信がないので、感謝の気持ちをお家の人に伝える ・詰めますコース→自分でお弁当箱にごはんとおかずを詰める ・一品コース→おにぎりを自分で作ったり、おかずを一品作る ・自分でコース→おにぎりやおかずなど、二品以上を自分で作る
	稲刈り体験	10月10日	北阿万小学校校区内園場	24人	北阿万小学校	稲刈り体験と機械による作業の見学
	南あわじ市住民食生活改善教室	5月23日	津井消防センター	22人	南あわじ市いずみ会	親子料理教室 夏休み小学生手作りおやつ教室
	南あわじ市住民食生活改善教室	7月18日	阿那賀公民館	18人	南あわじ市いずみ会	夏バテ予防教室
	南あわじ市住民食生活改善教室	7月26日	安住寺集落センター	25人	南あわじ市いずみ会	夏を乗り切るスタミナ料理の講習 手洗い方法・熱中症予防について
	南あわじ市住民食生活改善教室	7月26日	中筋公民館	20人	南あわじ市いずみ会	夏を乗り切るスタミナ料理の講習実施
	南あわじ市住民食生活改善教室	7月14日	長田コミュニティプラザ	23人	南あわじ市いずみ会	おもしろポイント制度について、調理実習
	南あわじ市住民食生活改善教室	7月5日	中央公民館	20人	南あわじ市いずみ会	熱中症予防もフレイル予防も栄養が大切であることの講習実施
	南あわじ市住民食生活改善教室	8月9日	中央公民館	36人	南あわじ市いずみ会	親子料理教室
	南あわじ市住民食生活改善教室	8月21日	志知公民館	21人	南あわじ市いずみ会	熱中症予防もフレイル予防も栄養が大切であることの講習実施
	南あわじ市住民食生活改善教室	9月5日	中央公民館	21人	南あわじ市いずみ会	熱中症予防もフレイル予防も栄養が大切であることの講習実施
	南あわじ市住民食生活改善教室	7月18日	中央公民館	22人	南あわじ市いずみ会	熱中症予防もフレイル予防も栄養が大切であることの講習実施
	南あわじ市住民食生活改善教室	9月21日	倭文公民館	35人	南あわじ市いずみ会	夏を乗り切るスタミナ料理プラスお彼岸のおはぎの講習実施

市 町	事 業 名	時 期	場 所	参加者数	主催者	事 業 内 容 等
南あわじ市（続き）	南あわじ市住民食生活改善教室	9月24日	中田公会堂	18人	南あわじ市 いずみ会	夏（残暑）を乗り切るスタミナ料理の講習実施
	南あわじ市住民食生活改善教室	11月28日	阿万小学校	37人	南あわじ市 いずみ会	おにぎらずと野菜たっぷりみそ汁の講習実施
	南あわじ市住民食生活改善教室	12月6日	阿万小学校	34人	南あわじ市 いずみ会	お弁当バイキングと彩り栄養素の講習実施
	南あわじ市住民食生活改善教室	12月11日	伊加利公民館	24人	南あわじ市 いずみ会	減塩と食育セルフチェックの講習実施
	南あわじ市住民食生活改善教室	2月18日	神代小学校	52人	南あわじ市 いずみ会	育てた米で田舎風混ぜごはんと草餅など、ひな祭り料理の講習実施
	南あわじ市住民食生活改善教室	2月5日	賀集小学校	47人	南あわじ市 いずみ会	お弁当バイキングと彩り栄養素の講習実施